

＜森林総合科学科＞（認定課程：中一種免理科）

（1）各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前期	情報基礎、スポーツ・レクリエーション、英語などの総合教育科目と生物、化学、地学等の基礎科目により、基礎的な学力を養う。さらに、学科専門科目により、学科の特徴を捉える。
	後期	前学期に引き続き、基礎的な学力を養うと共に、学科専門科目により基礎学力の向上と森林に関する全体像を把握させ、2年次での専門的な学習へ備える。
2年次	前期	学科の体系を構成している分野ごとの専門基礎科目を通じて、幅広く森林について捉える。学ぶ対象である森林を理解することにより、中学校理科の科目において必要な基礎的知見を習得する。
	後期	前学期に引き続き、専門基礎科目を通じて森林に対する理解を深める。
3年次	前期	2年次までに習得した知見をふまえ、応用的な科目により、社会への貢献について学ぶ。中学理科の教員として、指導方法などを身につける。
	後期	前学期に引き続き、実践的な学習により3年次後学期までに森林に関する基礎から応用までの知見を習得する。4年次の教育実習をふまえ、教員としての心構えを身につける。
4年次	前期	3年次までの学習を基に、教育実習と通じて、実践的な教育現場への適応に必要な能力を培う。さらに、卒業論文を通して、深く考察する力を習得する。
	後期	前学期の教育実習や年間を通じて学ぶ卒業論文により、問題発見やその改善能力を養い教員としての心構えを確認する。